



# 石巻港復興だより 第7号

(石巻港湾ひばいの通信30号)  
— 港湾は人の心も結んでいます —

## 石巻港へ大型船舶続々寄港！

5月に来港した「ふじ丸」に続き、2隻の大型船が寄港しました。(歓迎の様子は次ページ)



砕氷艦「しらせ」  
(平成25年8月30日入港)



客船「ぱしふいっくびいなす」  
(平成25年9月10日入港)

### 今後の寄港予定

寄港にあわせてウェルカムフェスタ・港湾感謝祭の開催を予定しておりますので、多くの皆様のご来場をお待ちしております

10月9日	客船「オーシャンドリーム」
	総トン数 35,265t 全長205m

7月18日に横浜港を出発し、400年前に石巻から出帆した「慶長遣欧使節船サンファン・パウティスタ号」が辿ったイタリアやスペイン、メキシコなど世界18ヶ国・20の寄港地を巡った世界一周85日間のクルーズの最後に石巻に来港します。  
「オーシャンドリーム」は石巻港への初来港であり、外国からの直接入港は石巻港初ともなります。



10月25日 ～ 10月29日	帆船「日本丸」
	総トン数 2,570t 全長110m

「太平洋の白鳥」と呼ばれる帆船で、航海訓練所の練習船として使用されています。  
26日にはセイルドリルという帆を広げ折りたたむ訓練が行われますが、通常は洋上で行う訓練の為、帆を張った日本丸を陸岸から見ることはこの機会しかありません。  
また、27日には船内の一般公開が行われます  
港湾感謝祭: 26日13～16時、27日9～16時  
※26日セイルドリル: 13時展帆、14時30分頃から畳帆開始  
27日一般公開: 受付時間: 9～11時、13～15時30分



## 砕氷艦「しらせ」が寄港しました

平成25年8月30日から9月1日にかけて海上自衛隊の砕氷艦「しらせ」が寄港し、それにあわせ8月31日、9月1日の2日間、震災以降初となる3年ぶりの港湾感謝祭を開催しました。

「しらせ」は船体の重みで洋上の氷を砕いて航行することができる砕氷艦という船で、主に南極の昭和基地への物資輸送や観測支援を行っています。

石巻港には今回が初の寄港となり、船内の一般公開も行って頂きました。

港湾感謝祭では石巻の代表グルメ石巻焼きそばの販売や縁日コーナー、官公庁PRブースのなど、大変な賑わいを見せ、2日間で約1万人の方が訪れました。



「しらせ」後部甲板では南極の氷の展示なども行われました



二日間を通じて、多くの皆様にご来場頂きました

## 客船「ぱしふいっくびいなす」が寄港しました

9月10日、洋上の楽園大型客船「ぱしふいっくびいなす」が寄港し、ウェルカムフェスタで歓迎しました。ウェルカムフェスタでは、伝統芸能の披露や石巻市、東松島市、女川町、松島町の特産品出店なども行われ、多数の来港客で賑わいを見せました。



ホタテ焼きやサバだし焼きそばの無料配布も行われました



出港にあわせ、打ち上げ花火でお見送りしました

放射線について安全性を引き続き確認しています。

石巻港では、大気中の放射線量は週2回(火曜日・金曜日)海水中の放射線濃度は概ね2週間に1回程度で計測し、港の安全性を確認しています。

大気中の放射線量

月	各月平均値	各月最大値
1月	0.048	0.066
2月	0.053	0.066
3月	0.050	0.060
4月	0.050	0.061
5月	0.049	0.063
6月	0.052	0.062
7月	0.050	0.061
8月	0.052	0.061

(単位:  $\mu$  Sv/時)

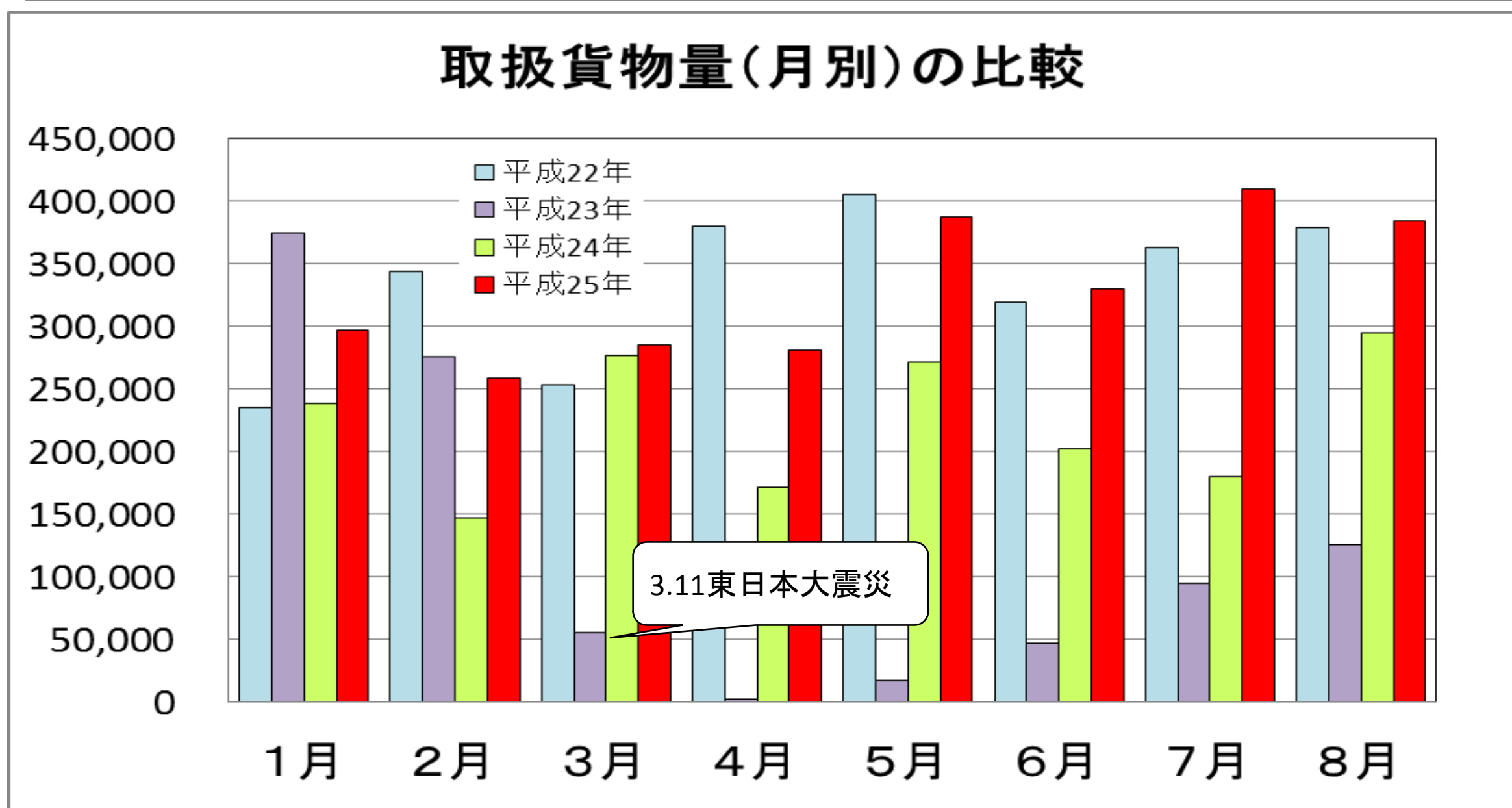
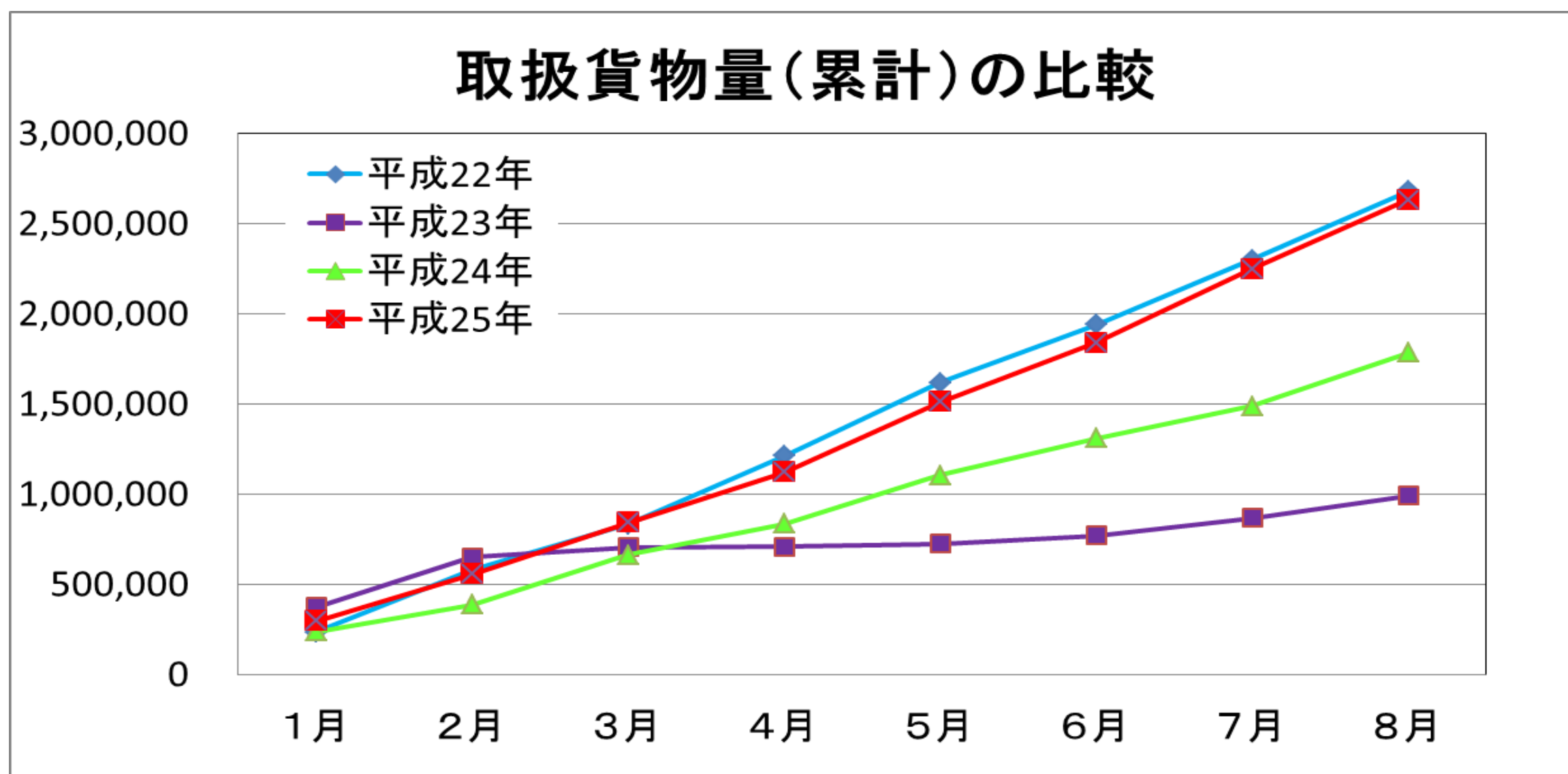
海水中の放射線濃度

月	放射線ヨウ素	放射性セシウム
1月	不検出	不検出
2月	不検出	不検出
3月	不検出	不検出
4月	不検出	不検出
5月	不検出	不検出
6月	不検出	不検出
7月	不検出	不検出
8月	不検出	不検出

取扱貨物量の推移

震災後3年目で貨物取扱量順調に回復！！

震災前の約98%まで回復しました(8月末までの累計約263万t)

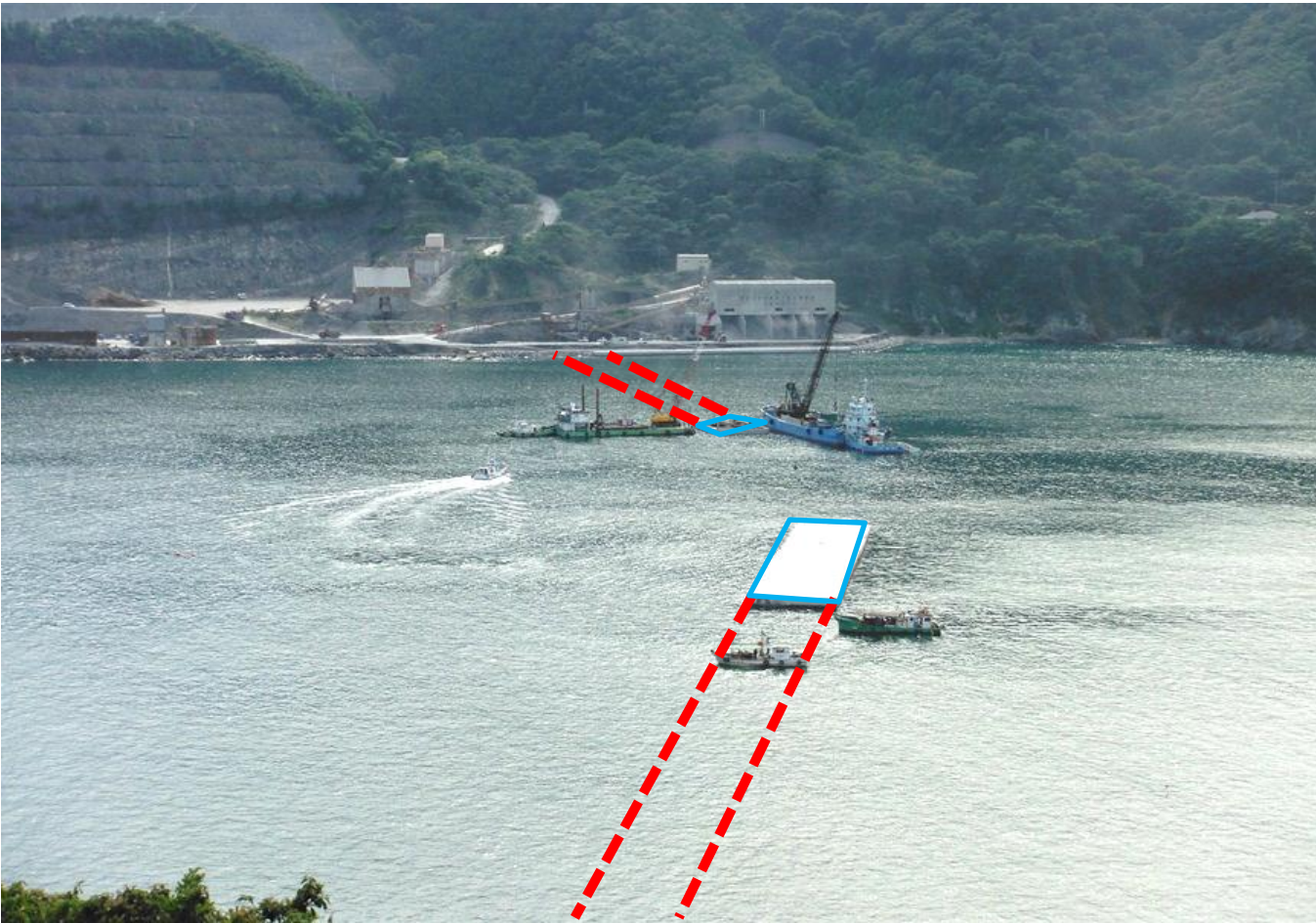


# 女川港の復旧状況

女川港石浜地区では-7.5m岸壁の一部が完成し、9月9日に供用されました。



順調に工事が進む、女川港湾口防波堤と各地区



女川港湾口防波堤  
現在、28函中6函の据付が完了した。(北5函 南1函)

高白地区  
一部物揚場の嵩上げ復旧が完了



横浦地区  
防波堤と-2m物揚場の嵩上げ復旧が完了



大石原地区  
一部物揚場の嵩上げ復旧が完了

## 石巻港区の復旧状況

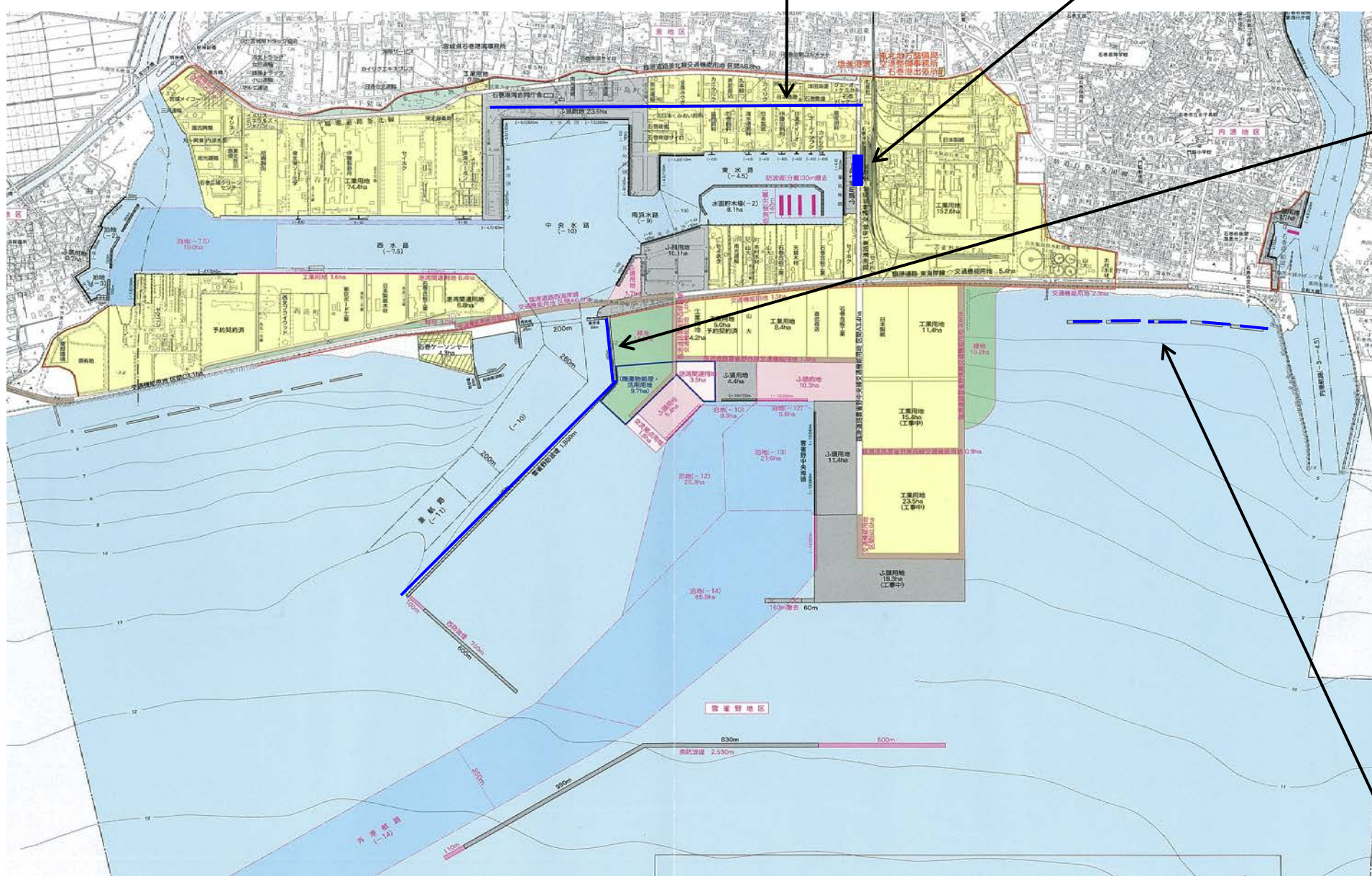
昨年度から行われていた災害復旧工事が着々と完了しています。また、未完成の工事でも多くの岸壁や荷捌地工事で完成した部分から供用を開始しております。石巻港区内で現在行われている工事については平成25年度末で完了する予定です。



**臨港道路釜北線外災害復旧工事**  
(平成25年9月24日完成)  
臨港道路釜北線(L=約1,700m)など、震災によって発生した路面のひび割れの補修が完了しました。



**潮見埠頭荷捌地災害復旧工事**  
(平成25年8月23日完成)  
震災により約1m沈下した潮見埠頭荷捌地の約半分(A=約7,600m<sup>2</sup>)の嵩上げが完了しました。



**雲雀野防波堤災害復旧工事**  
(平成25年5月22日完成)  
震災により約1m沈下した雲雀野防波堤(L=約1,000m)の嵩上げが完了しました。

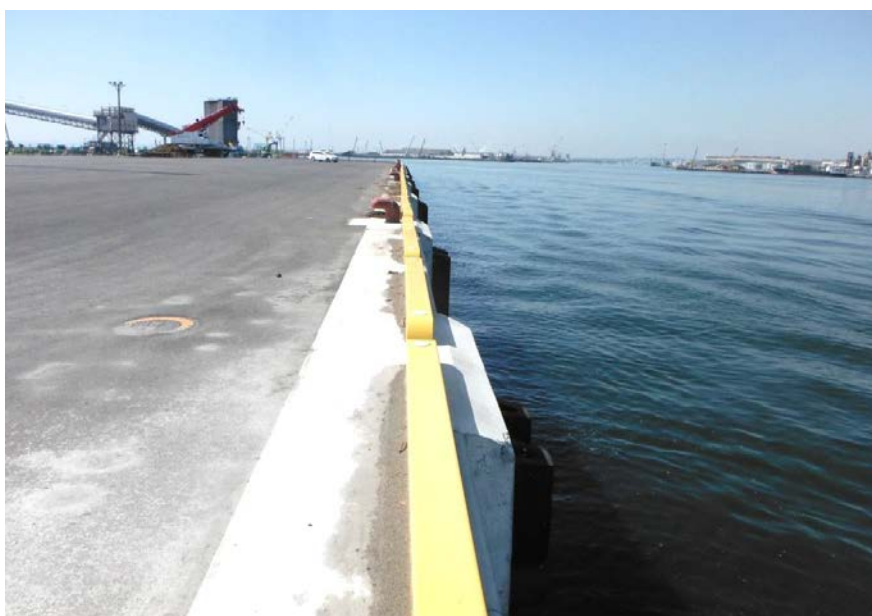


**東浜離岸堤災害復旧工事**  
(平成25年7月26日完成)  
震災により消波ブロックの沈下、流失があった東浜離岸堤(L=555m)の復旧が完了しました。

○部分完成・供用中



中島埠頭



南浜地区



大曲地区

## 雄勝港の復旧状況

防波堤が完成し、物揚場などその他の施設も一部が完成し始めています。



立浜地区  
防波堤(L=470m)の嵩上げ復旧が完了



立浜地区  
(-1.5m)物揚場の嵩上げ復旧が完了



大浜地区  
防波堤(L=385m)の嵩上げ復旧が完了



水浜地区  
物揚場の嵩上げ復旧が進行中

### 富山県応援職員が交代



右から丹保さん、林さん、長澤さん



右から土井さん、山本さん、寺井さん

当事務所では富山県からの応援を頂いております。期間は6ヶ月となっており、9月30日をもって丹保さん、林さん、長澤さんの3名が離任されました。ありがとうございました。

10月1日より新たに土井さん、山本さん、寺井さんの3名が着任されました。港湾施設復旧完了に向けて、大事な時期になる後半戦です。秋田県の応援職員の5名とともに引き続き復興に支援いただきます。

### 編集後記

ご覧いただきましたとおり、各港の工事が順調に進んでいます。今後も進捗状況を掲載していきます。今回、特集として、港内初の避難ビル認定企業1社・復興の拠点として進出した企業2社にお話をお伺いいたしました。復興に懸ける思いがひしひしと感じられました。今後も折に触れ紹介していきたいと思っております。今月9日は、海外から直接客船が、26日・27日の港湾感謝祭には、帆船日本丸が入港します。是非ご覧下さい！

編集事務局  
宮城県石巻港湾事務所  
〒986-0845 石巻市中島町17-2  
電話:0225-95-6271(総務班)  
同-6272(港政班)  
同-6251、0167(工務班)  
FAX:0225-95-6273  
E-MAIL: iskown@pref.miyagi.jp  
HP: <http://www.pref.miyagi.jp/is-kouwan/>